



2022年4月8日

各位

会社名 三光産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石井 正和
 (コード番号 7922)
 取締役 阿部 雅弘
 執行役員
 問合せ先責任者 (電話番号 03-3403-8134)

業績予想および期末配当予想に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感染症による影響等により「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において2021年5月13日に未定として公表いたしました2022年3月期の業績予想および期末配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	10,250	50	141	136	22.02
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,547	△15	115	△133	△21.48

(2) 2022年3月期通期個別業績予想数値(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	9,488	△17	113	131	21.15
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	8,819	18	144	△188	△85.78

(3) 理由

2022年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による世界経済及び当社業績に与える影響を踏まえ、合理的な算定が困難であることから未定とさせていただいておりましたが、この度、現時点で入手可能な情報に基づき業績予想を算定いたしました。前期実績と比較して当期の予想はこの通りであります。

個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い企業活動を大きく縮小せざるを得ない状況下、積極的な営業展開を行い売上は前年を上回りましたが、営業利益に関しては収益性の低い案件の受注および原油価格高騰による材料価格上昇の影響により減益となる見込みです。当期純利益に関して、前期は為替差益があったものの関係会社株式評価損を計上した結果、1億8千8百万の損失となりました。当期の当期純利益については為替差益に加え固定資産売却益を計上することによるものです。

連結業績予想につきましては、海外子会社の所在する地域において新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大幅に活動が制限される中、大型案件の受注確保、アセアンへの製造拠点のシフト等により、業績について売上は若干前期を下回りましたが、営業利益は前期を上回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益に関して、前期は子会社の減損損失を計上した結果、1億3千3百万の損失となりました。当期の親会社株主に帰属する当期純利益は為替差益に加え固定資産売却益を計上することによるものです。

2021年12月20日に公表いたしました「マレーシア大雨被害に関するお知らせ」の大雨被害について、発表日現在において入手可能な情報に基づき算定させて頂いております。今後の種々の要因により予想数値と異なる可能性があり、開示の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 2022年3月期の配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想(2021年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想				7.00円	7.00円
当期実績	—	0.00円	—	—	—
前期実績(2021年3月期)	—	0.00円	—	5.00円	5.00円

理由

2022年3月期の配当予想につきましては、未定としておりましたが、現段階で入手可能な情報や予測等に基づき、通期業績予想を算定したことに伴い、期末配当を算定いたしました。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の種々の要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上